

平成25年度 狛江市実行プラン

狛江市

目 次

1. 計画の目的・位置付け・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P 1
2. 進捗管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P 2
3. 計画の構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P 2
4. 全体の事業費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P 2
5. 施策の内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P 3
6. 体系図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P 5
7. 本編における計画表の見方・・・・・・・・・・・・・・・・	P 7

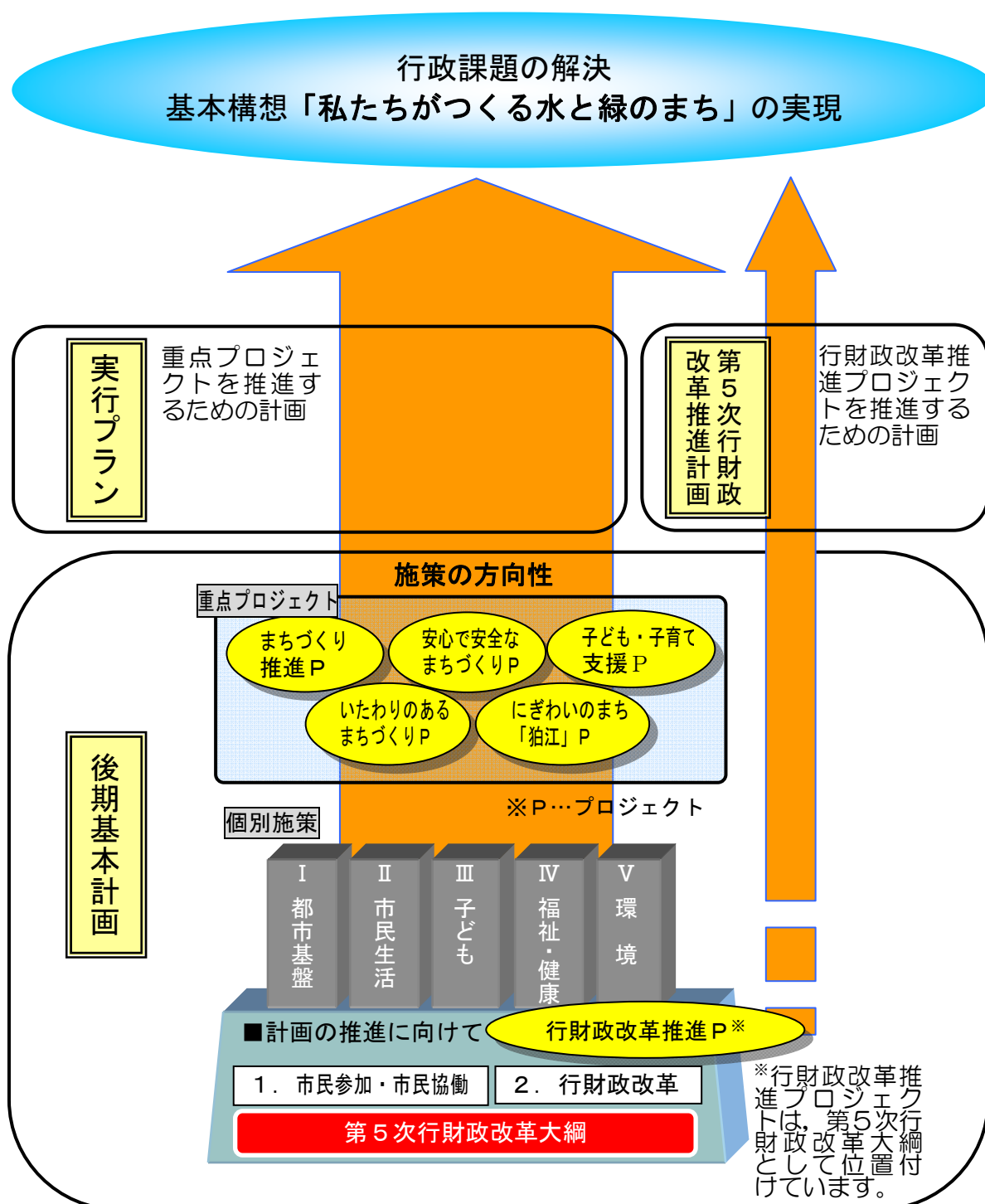
本 編

重点プロジェクト①まちづくり推進プロジェクト・・・・・・・・	P 9
重点プロジェクト②安心して安全なまちづくりプロジェクト・・・・・・・・	P 17
重点プロジェクト③子ども・子育て支援プロジェクト・・・・・・・・	P 23
重点プロジェクト④いたわりのあるまちづくりプロジェクト・・・・・・・・	P 31
重点プロジェクト⑤にぎわいのまち「狛江」プロジェクト・・・・・・・・	P 39
個別施策における目標一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・	P 47

1. 計画の目的・位置付け

市では、第3次基本構想「私たちがつくる水と緑のまち」の実現に向けた市のマスタープランとして、平成 25 年3月に「狛江市後期基本計画」を策定し、その中で、市が抱える主要課題を解決するために優先的に取り組む施策を「重点プロジェクト」として位置付けました。

この実行プランは、その「重点プロジェクト」のうち、行財政改革推進プロジェクトを除く5つのプロジェクトについて、着実な進展を図るため、推進に必要な具体的な取組みの年次計画を示すとともに、基本計画に設定された指標における単年度の目標となる取組み等を示しています。



2. 進捗管理

実行プランは、常にその時々の実態に合った実効性のある計画とするため、毎年度、計画の見直し（以下「ローリング」といいます。）を行います。

各年度の間中期に、前年度の取組み状況の評価、上半期の進捗状況、施策を取り巻く環境、財政状況等を勘案し、個別計画との整合を図りながら、予算編成と並行してローリングを行い、年度末を目途に新たな実行プランを策定します。

また、実行プランの計画期間は3か年となっていますが、ローリングを行う度に一年度延長する形となります。

3. 計画の構成

実行プランは、各重点プロジェクトについて、基本計画に設定されている指標に係る本年度の目標を掲げるとともに、プロジェクトの推進に必要な取組みについて、本年度から3か年を期間とした年次計画として、事業費、財源の内訳、事業概要・事業展開とともに記載しています。

また、各事業については、取組みとしての動きをより分かりやすくするため、予算事業費ごとではなく、テーマごとに集約した形で記載をしています。

なお、巻末には、重点プロジェクト以外の後期基本計画における個別施策に設定された指標について、単年度の目標を設定し、一覧として掲載しています。

4. 全体の事業費

実行プランにおける全体の事業費は、以下のとおりです。

（単位：百万円）

プロジェクト名		25年度						26年度						27年度					
		事業費	財源内訳					事業費	財源内訳					事業費	財源内訳				
			国・都補助金	起債	基金	その他	一般財源		国・都補助金	起債	基金	その他	一般財源		国・都補助金	起債	基金	その他	一般財源
①	まちづくり推進プロジェクト	1,839	235	775	730	0	99	2,008	277	828	700	0	203	2,168	827	860	300	0	181
②	安心で安全なまちづくりプロジェクト	248	30	46	0	2	170	338	65	83	0	2	188	374	71	26	0	2	275
③	子ども・子育て支援プロジェクト	1,086	467	0	0	89	530	1,095	462	0	0	89	544	1,342	631	20	0	89	602
④	いたわりのあるまちづくりプロジェクト	236	91	0	0	19	126	485	171	0	165	19	130	255	101	0	0	19	135
⑤	にぎわいのまち「狛江」プロジェクト	78	15	0	0	0	63	48	3	0	0	0	45	74	3	0	0	0	71
計		3,487	838	821	730	110	988	3,974	978	911	865	110	1,110	4,213	1,633	906	300	110	1,264

5. 施策の内容

各重点プロジェクトに掲げる施策の内容は以下のとおりです。

①まちづくり推進プロジェクト		
施策 i	水道局用地の利活用	▼所有者である都との協議・調整を進めるとともに、市民の意見を集約しながら利用計画を取りまとめ、用地の有効活用に必要な手続き等を着実に推進する。
施策 ii	水道道路の安全確保	▼都や警察等と連携し、自転車や歩行者の安全確保に向けた実効性の高い交通安全対策を進める。
施策 iii	公共施設の有効活用	▼公共施設整備計画を踏まえ、公共施設の整備・機能移転等を進め、公共施設の有効的な利活用を推進する。
②安心して安全なまちづくりプロジェクト		
施策 i	地域の活動への支援	▼地域等における防災・防犯等の活動に対する支援を通じて、地域ぐるみで住民同士の連携を深め、安心して安全な地域づくりを推進する。
施策 ii	道路修繕の計画的推進	▼道路点検調査の結果を踏まえ、誰もが安心して安全に通行できる道路の修繕を推進する。
施策 iii	災害対応体制の整備	▼隣接自治体や関係団体等と連携・協力し、大規模災害を想定した防災訓練を実施することで、迅速で効果的な災害対応体制を整備する。
施策 iv	放射能対策の推進	▼毎月の定点測定による空間放射線量を注視しつつ、市内の道路・公共施設等の放射線量のきめ細かな測定と速やかな情報提供を行っていく。また、放射能問題が生じた場合には、国のガイドラインに沿った早急な対応を図る。
③子ども・子育て支援プロジェクト		
施策 i	子どもの育ちの支援	▼子ども・子育て関連3法の施行に伴う新制度への移行を踏まえ、保育需要の変化に対して適切な対応を図るとともに、保育サービスの充実と効率化の両面から公立保育園の民営化等民間活力の導入を進める。 ▼旧狛江第七小学校跡地における中学校給食センターの整備や放射能対策などを通じて、子どもが健康に育つための安全な給食の提供に努める。 ▼子どもたちに自由な遊びの場を提供できるプレーパークを市民と協働して設置し、健やかな育ちを支援する。
施策 ii	子育て家庭の支援	▼子育てをしている親同士の交流や情報交換の場を提供する「子育てひろば」等を拡充し、子育てによる親の負担感の軽減を図る。 ▼児童手当等の支給のほか、認証保育所に係る保育料の助成や私立幼稚園保護者負担軽減補助金の所得制限見直し等を通じて、子育て家庭にかかる経済的負担の軽減を推進する。
施策 iii	新たな時代に即した学校教育の推進	▼情報機器を活用した ICT 教育を推進するとともに、子ども一人ひとりが積極的に授業に取り組める環境を整え、学力向上を図る。

④いたわりのあるまちづくりプロジェクト

施策 i	外出しやすいまちづくり	▼誰もが安心して歩くことができるよう道路の修繕・整備や休憩ベンチ等の設置を進めるとともに、こまバスをはじめとした公共交通機関の利用促進に向けた検討を進める。 ▼「公共施設の環境整備・ユニバーサルデザイン設置指針及び整備プログラム」に沿った公共施設のユニバーサルデザイン化とあわせ、民間施設のユニバーサルデザイン化を推進する。 ▼社会参加を促進するため、様々なメディアを活用した情報提供体制の強化を図るとともに、ホームページにおける情報ユニバーサルデザイン化を推進する。
施策 ii	社会参加への支援	▼障がいのある人とその家族が、生涯にわたって身近な地域で社会参加ができるよう支援する。 ▼高齢者が自らの能力や経験を活かし、地域や行政で活発に活動できる環境整備を推進する。 ▼高齢者の健康増進を通じて、高齢者の日常生活や地域活動等を支援する。
施策 iii	生活環境の整備	▼誰もが住み慣れた地域で安心して暮らしていくことができるよう、福祉・保健・医療が連携した地域包括ケアシステムの構築を推進する。 ▼特別養護老人ホームや小規模多機能型居宅介護複合型サービス、定期巡回随時対応型訪問看護など、支援を必要とする人が24時間安心して暮らせる生活基盤の整備を推進する。 ▼生活保護受給者、ひとり親家庭等の経済的困窮者の自立に向けた支援を推進する。 ▼地域における防犯体制の整備に向け、関係機関との情報交換や連携活動を密に行い、支援を必要とする人の実態に応じた防犯活動の推進を図る。
施策 iv	災害時要援護者支援体制の構築	▼災害時に支援を必要とする人が、迅速かつ的確に避難することができるよう、災害時要援護者避難支援体制を構築する。 ▼災害時における要援護者のための福祉避難所を整備するとともに、運営にかかる福祉・保健・医療関係者との連携強化を図る。

⑤にぎわいのまち「狛江」プロジェクト

施策 i	商工業の活性化	▼新商品の研究・開発に向けた利子負担のない融資のあっ旋を検討するなど、新たな市場の開拓の視点から商工業の活性化を支援する。
施策 ii	狛江ブランドの確立	▼エコファーマー制度、東京都特別栽培農産物認証制度、GAP制度のいずれかにより生産された農産物を“狛江ブランド野菜”と認定し、『狛江ブランド』の確立を図ることで、販路の拡大を推進するなど、農業振興を図る。
施策 iii	まちの魅力の発信	▼狛江の多様な地域文化を振興するとともに、狛江古代カップ多摩川いかだレースや多摩川流域郷土芸能フェスティバルなど、特徴あるイベントの開催を通じて、狛江のまちの魅力を市内外に向けて発信する。
施策 iv	地域スポーツの振興	▼25年度に開催する国体を契機に、『狛〇（こまわ）くらぶ』等と連携し、市民が気軽に地域でスポーツを楽しむことができる環境整備を推進する。

6. 体系図

各重点プロジェクトにおける施策と事業の関係は以下のとおりです。

プロジェクト	施策 No. 施策名	
	事業 No.	事業名
まちづくり推進プロジェクト	施策 i 水道局用地の利活用	
	No.1	和泉多摩川緑地都立公園化推進
	施策 ii 水道道路の安全確保	
	No.2	水道道路の安全確保
	No.3	都市計画道路の整備
	施策 iii 公共施設の有効活用	
	No.4	庁舎改修等
	No.5	地域・地区センター改修等
	No.6	保育園改修等
	No.7	リサイクルセンター改修
	No.8	消防施設改築
	No.9	西和泉体育館改修
	No.10	教育研究所耐震診断
	No.11	小学校改修等
	No.12	給食センター新設等
	No.13	中学校改修等
	No.14	市民センター改修
	No.15	市民グラウンド改修
	No.16	市民ホール修繕
	No.17	児童館の改築
	No.18	福祉作業所の統合
安心して安全なまちづくりプロジェクト	施策 i 地域の活動への支援	
	No.19	地域の防犯力向上
	No.20	安心して安全なまちづくり推進体制の構築
	No.21	地域の防災力向上
	施策 ii 道路修繕の計画的推進	
	No.22	安心・安全な道路整備
	施策 iii 災害対応体制の整備	
	No.23	災害対応体制の整備
	No.24	防災センターの整備（再掲）
	施策 iv 放射能対策の推進	
	No.25	安心・安全な給食の提供
	No.26	放射線量の公表
子ども・子育て支援プロジェクト	施策 i 子どもの育ちの支援	
	No.27	プレーパークの整備
	No.28	子ども・子育て支援事業計画策定
	No.29	保育園等の安定した運営
	No.30	保育園の民営化
	No.31	安心・安全な給食の提供（再掲）
	No.32	給食センター新設等（再掲）

プロジェクト	施策 No. 施策名	
	事業 No.	事業名
子ども・子育て支援プロジェクト	施策 ii 子育て家庭の支援	
	No.33	みんなで子育て事業
	No.34	情報収集の場づくり
	No.35	経済的負担の軽減
	No.36	要保護児童対策
	施策 iii 新たな時代に即した学校教育の推進	
いたわりのあるまちづくりプロジェクト	No.37	学習しやすい環境づくり
	No.38	情報教育の推進
	施策 i 外出しやすいまちづくり	
	No.39	ユニバーサルデザインの推進（ソフト）
	No.40	ユニバーサルデザインの推進（ハード）
	No.41	補装具費支給事業の拡大
	No.42	外出手段の充実
	No.43	安心・安全な道路整備（再掲）
	施策 ii 社会参加への支援	
	No.44	障害者計画・高齢者福祉計画等策定
	No.45	地域の活動場所の確保
	No.46	福祉作業所の統合（再掲）
	No.47	高齢者の健康増進
	施策 iii 生活環境の整備	
	No.48	地域の社会基盤整備推進
	No.49	地域包括ケアシステムの構築推進
	No.50	総合的見守り体制の整備
	No.51	生活困窮者への自立支援
	施策 iv 災害時要援護者支援体制の構築	
	No.52	災害時要援護者支援体制の構築
にぎわいのまち「狛江」プロジェクト	施策 i 商工業の活性化	
	No.53	新たな市場開拓
	No.54	にぎわいのある商店街
	施策 ii 狛江ブランドの確立	
	No.55	狛江ブランド野菜の確立
	施策 iii まちの魅力の発信	
	No.56	絵手紙事業
	No.57	音楽事業
	No.58	市民まつり
	No.59	狛江の魅力PR・魅力づくり
	No.60	観光協会の体制強化
	No.61	多摩川の利活用の推進
	No.62	広域連携による魅力の発信
	施策 iv 地域スポーツの振興	
	No.63	スポーツ祭東京 2013 関係
	No.64	スポーツ事業の充実

7. 本編における計画表の見方

本編における各計画表の見方は以下のとおりです。

本編では、取組みの動きが捉えやすくなるよう、共通する目的を持つ取組みを集約し、年次計画として取りまとめています。

また、計画表では、新たに行うもの・既存の事業を拡充するもの（新規・拡充）をより分かりやすくするため、当該年度前から実施しているもの（既存事業）と分けて記載しています。

取組みの動きが捉えやすくなるよう、共通する目的を持つ取組みを集約しています。

翌年度以降に継続して実施する取組みについては、翌年度の計画の中では既存事業としています。また、具体的な件数等を掲げる取組みについては、図のとおり（ ）書きで記載しています。

事業No. 7		年次計画			【担当課】安心安全課
事業名		25年度	26年度	27年度	
取組内容	新規・拡充	▼新たな避難所運営協議会の設立(5箇所) ▼防災啓発用パンフレット作成・配布(単年度事業)			地域における防災力向上のため、各避難所における避難所運営協議会の設立及び運営費に対する補助、自主防災組織である防災会への運営費に対する補助等を行う。 ※避難所運営協議会の箇所数は累計。
	既存事業	▼防災会運営費補助金の交付 ▼避難所運営協議会補助金の交付 ▼防災講演会等の開催 ▼防火防災協会への補助金の交付	▼既存事業の継続 (▼新たな避難所運営協議会の設立(7箇所))	▼既存事業の継続 (▼新たな避難所運営協議会の設立(9箇所))	
事業費		9,690	900	1,000	事業費とともに、財源の内訳を記載しています。 ※国・都…国・都補助金
国・都		0	0	0	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		9,690	900	1,000	
【平成25年度予算項目】災害対策関係費、生活安全対策関係費					

本編

重点プロジェクト①	まちづくり推進プロジェクト
-----------	---------------

※事業費は千円単位

■基本方針

水道局用地の利活用や水道道路の交通安全対策の具体化、公共施設の整備・機能移転等を着実に進めるとともに、地域全体を見据えた総合的な視点から市のまちづくりを推進する。

■指標

	指標（単位）	計画当初値 （23年度）	目標値 （31年度）	25年度の目標
1	公共施設整備計画による改修等の事業の進捗率（％）	-	100	11.76

施策 i 水道局用地の利活用

事業No. 1

事業名	和泉多摩川緑地都立公園化推進			【担当課】都市整備課
	年次計画			事業概要及び事業展開
	25年度	26年度	27年度	和泉多摩川緑地について、水道局用地を含めた約10haの土地の都立公園化に向けた構想を平成27年度を目標に策定する。
取組内容	▼必要条件の確保手法の整理 ▼関連機関との調整	▼構想案の検討・作成 ▼関連機関との調整	▼構想策定 ▼関連機関との調整	
事業費	0	3,000	3,000	
国・都		0	0	
起債基金		0	0	
その他		0	0	
一般財源	0	3,000	3,000	
【平成25年度予算項目】なし				

施策 ii 水道道路の安全確保

事業No. 2

事業名	水道道路の安全確保			【担当課】都市整備課
	年次計画			事業概要及び事業展開
	25年度	26年度	27年度	水道道路整備完了までの間、東京都、調布警察と連携して安全対策に取り組む。 東京都は、道路整備に向けて、平成27年度までに事業認可を取得する予定としており、これに伴い実施される平成25年度中の航空測量・概略設計、及びその後の住民説明会等について市として協力・支援を行っていく。
取組内容	▼東京都が道路整備事業に伴い実施する航空測量・概略設計への支援・協力 ▼東京都、調布警察署との調整、交通安全対策措置等の要請 ▼現況調査	▼東京都が道路整備事業に伴い実施する住民説明会等への協力・支援 ▼東京都等への要請等の継続	▼東京都が道路整備事業に伴う実施する事業への協力・支援 ▼東京都等への要請等の継続	
事業費	0	0	0	
国・都				
起債基金				
その他				
一般財源	0	0	0	
【平成25年度予算項目】なし				

事業No. 3

事業名		都市計画道路の整備			【担当課】都市整備課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	市内における安全な通行と円滑な交通環境を推進するため、都市計画道路の整備を進める。
取組内容	新規・拡充	▼調布都市計画3・4・23号線（市道34号線）の整備に係る物件調査、用地取得等 ▼調布都市計画3・4・16号線（七差路）の整備に係る下水道管移設工事等 ▼調布都市計画3・4・16号線（電力中央研究所前）の整備に係る測量、設計、事業説明会の実施	▼調布都市計画3・4・23号線（市道34号線）の整備に係る用地取得等 ▼調布都市計画3・4・16号線（七差路）の整備 ▼調布都市計画3・4・16号線（電力中央研究所前）の整備に係る物件調査	▼調布都市計画3・4・23号線（市道34号線）の整備に係る街路整備 ▼調布都市計画3・4・16号線（電力中央研究所前）の整備に係る用地取得	
	事業費	51,576	180,000	757,000	
	国・都	17,100	74,700	570,400	
	起債	12,000	75,100	139,800	
	基金	0	0	0	
	その他	0	0	0	
一般財源	22,476	30,200	46,800		
【平成25年度予算項目】市道34号線整備事業、調布都市計画道路3・4・16号線整備費（七差路） 調布都市計画道路3・4・16号線整備費（電中研前）					

施策 iii 公共施設の有効活用

事業No. 4

事業名		庁舎改修等		【担当課】管財課	
		年次計画			事業概要及び事業展開 公共施設整備計画に基づき、防災センターの整備、市庁舎の耐震改修及び老朽化した設備の改修を行う。
		25年度	26年度	27年度	
取組内容	新規・拡充	▼庁舎耐震改修、増築工事 ▼庁舎食堂等改修工事 施設設計、改修工事	▼庁舎耐震改修工事 ▼庁舎地下倉庫改修工事		
		事業費	1,132,040	629,100	
		国・都	70,004	0	
		起債	424,000	401,800	
		基金	610,000	200,000	
		その他	0	0	
		一般財源	28,036	27,300	
【平成25年度予算項目】庁舎維持管理費					

事業No. 5

事業名		地域・地区センター改修等			【担当課】管財課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	公共施設整備計画に基づき、地域センター・地区センターの改修等を行う。
取組内容	新規・拡充	▼南部地域センター改修工事 ▼岩戸地域センター改築工事実施設計，解体工事	▼岩戸地域センター改築工事 ▼和泉多摩川地区センター改築工事基本設計	▼和泉多摩川地区センター改築工事実施設計 ▼根川地区センター改修工事実施設計	
事業費		139,325	480,300	9,000	
国・都		28,400	50,000	7,600	
起債		105,800	208,600	0	
基金		0	200,000	0	
その他		0	0	0	
一般財源		5,125	21,700	1,400	
【平成25年度予算項目】地域・地区センター費					

事業No. 6

事業名		保育園改修等			【担当課】管財課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	公共施設整備計画に基づき、保育園の耐震化にあわせて、近年の保育需要や環境面，福祉面に配慮した改修を行う。
取組内容	新規・拡充	▼駄倉保育園耐震等改修，増築工事 ▼三島保育園耐震等改修工事実施設計	▼三島保育園耐震等改修工事		
事業費		215,406	123,100		
国・都		22,606	25,000		
起債		69,300	91,900		
基金		120,000	0		
その他		0	0		
一般財源		3,500	6,200		
【平成25年度予算項目】保育園維持管理費					

事業No. 7

事業名		リサイクルセンター改修			【担当課】管財課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	公共施設整備計画に基づき、リサイクルセンターの改修を行う。
取組内容	新規・拡充	▼リサイクルセンター改修工事（外壁工事）			
事業費		14,400			
国・都		3,000			
起債		10,800			
基金		0			
その他		0			
一般財源		600			
【平成25年度予算項目】リサイクルセンター維持管理費					

事業No. 8

事業名		消防施設改築			【担当課】管財課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	公共施設整備計画に基づき、第五分団器具置場と岩戸地域センターとの複合施設を整備する。 また、改築中は、土地・建屋を借り上げ、仮置場を設置する。
取組内容	新規・拡充	▼第五分団器具置場改築工事実施設計、解体工事 ▼第五分団仮置場土地・建屋借上げ	▼第五分団器具置場改築工事 ▼第五分団仮置場土地・建屋借上げ		
事業費		5,741	47,000		
国・都		3,100	6,700		
起債		0	25,800		
基金		0	0		
その他		0	0		
一般財源		2,641	14,500		
【平成25年度予算項目】消防施設整備費					

事業No. 9

事業名		西和泉体育館改修			【担当課】管財課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	公共施設整備計画に基づき、西和泉体育館の耐震等改修を行う。
取組内容	新規・拡充	▼西和泉体育館耐震診断、耐震等改修工事設計	▼西和泉体育館耐震等改修工事		
事業費		4,311	12,800		
国・都		3,836	10,900		
起債		0	0		
基金		0	0		
その他		0	0		
一般財源		475	1,900		
【平成25年度予算項目】西和泉体育館、西和泉グラウンド維持管理費					

事業No. 10

事業名		教育研究所耐震診断			【担当課】管財課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	公共施設整備計画に基づき、教育研究所の耐震診断を行い、診断の結果を踏まえて耐震改修の実施について検討する。
取組内容	新規・拡充	▼教育研究所耐震診断			
事業費		2,181			
国・都		1,803			
起債		0			
基金		0			
その他		0			
一般財源		378			
【平成25年度予算項目】教育研究所関係費					

事業No. 11

事業名		小学校改修等			【担当課】管財課・学校教育課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	公共施設整備計画に基づき、小学校の改修、空調工事等を行うとともに、耐震化を促進するため、非構造部材の調査を行い、調査結果に基づき改修を検討する。
取組内容	新規・拡充	▼一小増築等工事实施設計、増築等工事 ▼三小管理諸室・特別教室空調工事 ▼一小管理諸室・特別教室空調工事設計 ▼体育館の非構造部材調査	▼五小大規模改修工事实施設計 ▼一小管理諸室・特別教室空調工事 ▼校舎の非構造部材調査	▼五小大規模改修工事 ▼一小改修工事实施設計 ▼和泉小管理諸室・特別教室空調工事实施設計	
	事業費	137,884	60,600	142,200	
	国・都	33,634	22,100	69,100	
	起債	99,900	25,000	65,100	
		基金	0	0	0
		その他	0	0	0
一般財源		4,350	13,500	8,000	
【平成25年度予算項目】既存施設改修工事（小学校費），学校維持管理費（小学校費）					

事業No. 12

事業名		給食センター新設等			【担当課】管財課・学校教育課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	公共施設整備計画に基づき、給食センターを新設するとともに、食缶方式で給食を提供するため、各中学校に昇降機を設置する。 また、中学校給食が中止となっている現状を踏まえ、早期の整備、開設を目指す。
取組内容	新規・拡充	▼給食センター新築工事实施設計等 ▼中学校昇降機設置工事基本設計	▼給食センター新築工事实施設計，設置工事	▼給食センター新築工事，開設 ▼中学校昇降機設置工事 ▼調理・配送・配膳業務委託	
	事業費	14,250	374,600	639,900	
	国・都	12,000	68,900	117,100	
	起債	0	0	270,800	
		基金	0	300,000	200,000
		その他	0	0	0
一般財源		2,250	5,700	52,000	
【平成25年度予算項目】中学校給食費，既存施設改修工事（中学校費）					

事業No. 13

事業名		中学校改修等			【担当課】管財課・学校教育課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	公共施設整備計画に基づき、中学校の空調工事等を行うとともに、耐震化を促進するため、非構造部材の調査を行い、調査結果に基づき改修を検討する。
取組内容	新規・拡充	▼二中空調工事 ▼四中特別教室空調工事設計，空調工事 ▼体育館の非構造部材調査	▼四中管理諸室・特別教室空調工事設計 ▼校舎の非構造部材調査	▼四中管理諸室・特別教室空調工事	
	事業費	51,584	10,400	47,500	
	国・都	12,417	2,600	16,400	
	起債	36,100	0	29,500	
		基金	0	0	0
		その他	0	0	0
一般財源		3,067	7,800	1,600	
【平成25年度予算項目】既存施設改修工事（中学校費），学校維持管理費（中学校費）					

事業No. 14

事業名		市民センター改修			【担当課】管財課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	公共施設整備計画に基づき、市民センターの耐震等改修等行う。
取組内容	新規・拡充	▼市民センター耐震診断 ▼エレベーター改修工事	▼市民センター耐震等改修工事設計	▼市民センター耐震等改修工事	
	事業費	26,106	18,300	274,100	
	国・都	22,330	15,500	37,000	
	起債	0	0	130,500	
	基金	0	0	100,000	
	その他	0	0	0	
	一般財源	3,776	2,800	6,600	
【平成25年度予算項目】市民センター管理費					

事業No. 15

事業名		市民グラウンド改修			【担当課】管財課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	公共施設整備計画に基づき、市民グラウンドの改修工事を行う。
取組内容	新規・拡充	▼市民グラウンド改修工事			
	事業費	22,885			
	国・都	4,900			
	起債	17,100			
	基金	0			
	その他	0			
	一般財源	885			
【平成25年度予算項目】体育施設維持管理費					

事業No. 16

事業名		市民ホール修繕			【担当課】地域活性課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	公共施設整備計画に基づき、市民ホールの各種修繕を行う。
取組内容	新規・拡充	▼照明操作卓修繕	▼音響設備出力系統修繕	▼舞台吊物機構用ワイヤーロープ交換修繕、音響反射板修繕、展示・多目的室音響設備修繕、調光回線修繕、天井反射板負荷機器更新	
	事業費	21,057	68,500	45,900	
	国・都	0	0	0	
	起債	0	0	0	
	基金	0	0	0	
	その他	0	0	0	
	一般財源	21,057	68,500	45,900	
【平成25年度予算項目】一般管理費（市民ホール費）					

事業No. 17

事業名		児童館の改築			【担当課】管財課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	公共施設整備計画に基づき、民設民営保育園（旧宮前保育園）の整備に合わせ、複合施設として和泉児童館を改築する。
取組内容	新規・拡充			▼和泉児童館の改築	
事業費				249,000	
国・都				9,300	
起債				224,700	
基金				0	
その他				0	
一般財源				15,000	
【平成25年度予算項目】なし					

事業No. 18

事業名		福祉作業所の統合			【担当課】福祉サービス支援室
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	現在市内に3カ所ある福祉作業所について、作業環境の改善、受け入れ体制の拡充、その他地域で暮らす障がい者に対して包括的な支援を行うため、施設の統合を図る。
取組内容	新規・拡充	▼構想・計画策定 ▼整備場所の確保の検討 ▼整備後の事業展開に向けた検討・調整			
事業費		0	0	0	
国・都					
起債					
基金					
その他					
一般財源		0	0	0	
【平成25年度予算項目】なし					

重点プロジェクト②

安心で安全なまちづくりプロジェクト

※事業費は千円単位

■基本方針

「狛江市安心で安全なまちづくり基本条例」に掲げる理念のもと、関係行政機関と連携・協力し、市民の生命、身体及び財産に危険又は危害を及ぼすもの全般を未然に防止するための環境整備を推進する。

■指標

	指標（単位）	計画当初値 （23年度）	目標値 （31年度）	25年度の目標
1	避難所運営協議会設置数（件）	2	13	5（累計）
2	市内刑法犯認知件数のうち、窃盗犯・粗暴犯・その他の合計件数（件）	740 （H22）	640 （H31）	こまえ安心安全情報メールによる防犯意識の啓発、地域における防犯パトロール等を実施する。
3	修繕を行った道路の延長（m）	—	18,000	980
4	昨年1年間に防災に関する催しに参加したことがある市民の割合（％）	18.7	30	防災訓練会場において市民が気軽に参加できる展示体験コーナーの充実・検討等を実施する。

施策 i 地域の活動への支援

事業No. 19

事業名		地域の防犯力向上			【担当課】安心安全課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	
取組内容	新規・拡充	▼防犯カメラの設置(2台) ▼地域における防犯カメラの設置に対する補助金の交付(3台)			地域住民の防犯意識を高めるため、市民との協働による各種キャンペーン等や登録者に対して防犯情報等をメールで送信するこまえ安心安全情報メールによる啓発活動を行う。 また、地域の防犯組織である防犯協会による安心安全パトロールの実施や同協会への補助金の交付を行うことに加え、新たな取組みとして、市による防犯カメラの設置、地域で設置される防犯カメラへの補助金の交付を行い、更なる犯罪の抑制を図る。
	既存事業	▼防犯キャンペーンの実施 ▼安心安全パトロールの実施 ▼防犯講演会の開催 ▼こまえ安心安全情報メールの実施 など	▼既存事業の継続 （▼防犯カメラの設置(2台)） （▼地域における防犯カメラの設置に対する補助金の交付(3台)）	▼既存事業の継続 （▼防犯カメラの設置(2台)） （▼地域における防犯カメラの設置に対する補助金の交付(3台)）	
事業費		7,190	7,200	7,200	
国・都		1,900	1,900	1,900	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		140	100	100	
一般財源		5,150	5,200	5,200	
【平成25年度予算項目】生活安全対策関係費					

事業No. 20

事業名		安心で安全なまちづくりの推進体制の構築			【担当課】安心安全課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	安心で安全なまちづくりの推進のため、必要な施策等について検討する会議体を設置し、設置に係る費用・運営費について補助金を交付する。 また、「安心で安全なまちづくりの日」を定め、イベント等を開催することで防犯・防災意識の啓発へと繋げる。
取組内容	新規・拡充	▼狛江市安心で安全なまちづくり基本条例施行 ▼安心で安全なまちづくりの日制定 ▼安心で安全なまちづくり推進審議会の設置・開催 ▼安心で安全なまちづくり地域協議会の設置・開催、補助金の交付	▼安心で安全なまちづくりに関わるイベントの開催（安心で安全なまちづくり地域協議会による実施）		
	既存事業		▼既存事業の継続	▼既存事業の継続	
事業費		526	600	600	
国・都		0	0	0	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		526	600	600	

【平成25年度予算項目】安心で安全なまちづくり関係費

事業No. 21

事業名		地域の防災力向上			【担当課】安心安全課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	地域における防災力向上のため、各避難所における避難所運営協議会の設立及び運営費に対する補助、自主防災組織である防災会への運営費に対する補助等を行う。 ※避難所運営協議会の箇所数は累計。
取組内容	新規・拡充	▼新たな避難所運営協議会の設立(5箇所) ▼防災啓発用パンフレット作成・配布（単年度事業）			
	既存事業	▼防災会運営費補助金の交付 ▼避難所運営協議会補助金の交付 ▼防災講演会等の開催 ▼防火防災協会への補助金の交付	▼既存事業の継続（▼新たな避難所運営協議会の設立(7箇所)）	▼既存事業の継続（▼新たな避難所運営協議会の設立(9箇所)）	
事業費		9,690	900	1,000	
国・都		0	0	0	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		9,690	900	1,000	

【平成25年度予算項目】災害対策関係費、生活安全対策関係費

施策 ii 道路修繕の計画的推進

事業No. 22

事業名		安心・安全な道路整備			【担当課】都市整備課・道路公園課
		年次計画			事業概要及び事業展開 誰もが安心・安全に通行できるように、道路修繕計画に基づき道路の舗装の打換工事を行う。 また、工事に合わせ必要な箇所にはカラー舗装を施す。 ※修繕予定の路線については、地下埋設物や民間企業による整備等の状況により変更する場合がある。
		25年度	26年度	27年度	
取組内容	新規・拡充	▼道路舗装の打換 《延長約980m》 ▼同舗装の打換・排水設備の設置（設計のみ） ▼境界確定、測量図作成、公共基準点設置	▼道路舗装の打換 《延長約700m》 ▼同舗装の打換・排水設備の設置 《延長約1,000m》 ▼境界確定、測量図作成、公共基準点設置、道路区域図作成	▼道路舗装の打換 《延長約2,600m》 ▼同舗装の打換及び排水設備の設置 《延長約500m》 ▼境界確定、測量図作成、公共基準点設置、道路区域図作成	
	予定路線	市道第4・6・405・821号線	市道第12・14・26・115・303・430・434・623・633・655・781号線	市道第2・16・18・20・32・110・140・149・169・171・173・187・216・222・226・229・323・351・524・699・836・849号線	
	事業費	138,969	275,300	309,900	
	国・都	25,250	63,000	68,700	
起債	46,400	83,200	25,900		
基金	0	0	0		
その他	0	0	0		
一般財源	67,319	129,100	215,300		
【平成25年度予算項目】境界測量図作成、道路維持費、道路新設改良費					

施策 iii 災害対応体制の整備

事業No. 23

事業名		災害対応体制の整備			【担当課】秘書広報室・安心安全課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	
取組内容	新規・拡充	▼他自治体等との合同訓練実施（世田谷区、調布市） ▼他自治体等との災害時応援協定の締結 ▼防災センターを用いた市災害対策本部訓練の実施 ▼デジタルサイネージの設置検討	▼防災行政無線等設備更新 ▼デジタルサイネージの試験設置	▼水防訓練（八方面）	災害対応体制の強化のため、広域連携による他自治体、民間事業者等との合同訓練の実施や、相互応援協定の締結を推進するとともに、各種防災訓練の実施等、効果的な災害対応体制の構築を図る。 また、平成25年度に防災センターが完成することを踏まえ、防災センターを用いた市災害対策本部訓練を実施する。 さらに、災害時の被災情報、避難情報、安否確認情報等の発信を強化するため、自動販売機併設デジタルサイネージ※を設置。 ※デジタルサイネージ…表示と通信にデジタル技術を活用して平面ディスプレイやプロジェクタなどによって映像や情報を表示する広告媒体のこと。
	既存事業	▼他自治体との合同訓練、災害時応援協定締結等の検討・調整 ▼各種防災訓練の実施 ▼防災会議の開催 ▼災害対策用備品確保など	▼既存事業の継続	▼既存事業の継続（▼デジタルサイネージの設置箇所の拡大）	
事業費		88,416	53,600	55,600	
国・都		66	100	100	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		2,000	2,000	2,000	
一般財源		86,350	51,500	53,500	
【平成25年度予算項目】災害対策関係費					

事業No. 24

事業名		防災センターの整備（再掲）			【担当課】管財課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	
取組内容	新規・拡充	▼庁舎耐震改修，増築工事	▼庁舎耐震改修工事		※重点プロジェクト①まちづくり推進プロジェクト「施策 iii 公共施設の有効活用」と重複。（食堂及び地下倉庫改修工事に係る部分は除く。） 市の防災力の強化のため、防災体制の中心となる防災センターの市役所敷地内における整備及び庁舎の耐震改修を行う。
事業費		(1,093,731)	(609,900)		
国・都		(61,904)	(0)		
起債		(395,300)	(383,400)		
基金		(610,000)	(200,000)		
その他		(0)	(0)		
一般財源		(26,527)	(26,500)		
【平成25年度予算項目】庁舎維持管理費					

施策iv 放射能対策の推進

事業No. 25

事業名		安心・安全な給食の提供			【担当課】児童青少年課・学校教育課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	保育園・小学校・中学校給食の安全を確認し、児童・保護者の不安を解消するため、食材を対象とした定期的な放射能検査を実施する。 また、平成26年度以降については、平成25年度の検査結果等に基づき、実施等について検討する。
取組内容	既存事業	▼保育園給食食材放射能検査 ▼小学校給食食材放射能検査 ▼中学校給食（ミルク給食）放射能検査			
事業費		2,616			
国・都		2,541			
起債		0			
基金		0			
その他		0			
一般財源		75			

【平成25年度予算項目】保育園維持管理費、学校給食費、中学校給食費

事業No. 26

事業名		放射線量の公表			【担当課】環境政策課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	放射能に係る安全の可視化を図るため、市内全域道路・公共施設等の空間放射線量を測定し、公表する。 また、平成26年度以降については、平成25年度の検査結果等に基づき、実施等について検討する。
取組内容	既存事業	▼市内全域道路の空間放射線量測定と閲覧帳・HPでの公表 ▼公共施設等の空間放射線量測定とHPでの公表			
事業費		1,021			
国・都		0			
起債		0			
基金		0			
その他		0			
一般財源		1,021			

【平成25年度予算項目】放射線対策費

重点プロジェクト③	子ども・子育て支援プロジェクト
-----------	-----------------

※事業費は千円単位

■基本方針

子どもたちが笑顔でのびのびと育つとともに、子育て家庭が安心して子育てできるよう、子どもの育ちを地域社会全体で支援するための環境整備を推進する。

■指標

	指標（単位）	計画当初値 （23年度）	目標値 （31年度）	25年度の目標
1	保育サービスの提供率（％）	92.4 (H24.4.1)	100 (H32.4.1)	駄倉保育園の増築工事により、10人程度の受け入れ拡充を図る。
2	子育てひろば年間利用者数（人）	25,016	26,300	26,100
3	全世帯に対する子育て世帯の割合（％）	14.7 (H24.3.1)	14.7 (H32.3.1)	14.7
4	授業でICT機器を活用している教員の割合（％）	59.2	100	85.0

施策 i 子ども育ちの支援

事業No. 27

事業名		プレーパークの整備			【担当課】管財課・子育て支援課・児童青少年課・道路公園課・都市整備課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	
取組内容	新規・拡充	▼プレーパークの設置、運営についての検討	▼プレーパーク・管理棟整備工事設計	▼プレーパーク・管理棟等整備工事 ▼プレーパーク開設	子どもたちの健やかな育ちを支援するため、自由な遊びの場として、プレーパークを設置し、市民と協働して運営する。
	既存事業	▼プレーパーク設置準備委員会の開催 ▼冒険遊び場の開催	▼既存事業の継続	▼既存事業の継続	
事業費		3,002	8,300	29,000	
国・都		0	4,500	5,500	
起債		0	0	19,500	
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		3,002	3,800	4,000	
【平成25年度予算項目】プレーパーク					

事業No. 28

事業名		子ども・子育て支援事業計画策定			【担当課】子育て支援課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	子ども・子育て支援を円滑に遂行するため、子ども・子育て支援法に規定された子ども・子育て支援事業計画について、子ども・子育て会議での検討を重ねながら、平成26年度中の策定を目指す。
取組内容	新規・拡充	▼子ども・子育て会議の開催 ▼子ども・子育て支援事業計画策定に係る調査・検討	▼子ども・子育て支援事業計画の策定	▼子ども・子育て支援事業計画に基づいた施策の展開（事業費未算入）	
	既存事業		▼既存事業の継続	▼既存事業の継続	
事業費		4,651	4,700	800	
国・都		0	0	0	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		4,651	4,700	800	
【平成25年度予算項目】子ども・子育て支援事業					

事業No. 29

事業名		保育園等の安定した運営			【担当課】児童青少年課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	保育園等の安定的な運営を通して子どもの健全な育ちを図るため、保育園等の運営費を対象とした補助金を交付する。 ※平成27年度から、一部、子ども・子育て支援法の規定に基づく給付事業となるため、事業費が変更となる可能性がある。
取組内容	新規・拡充				
	既存事業	▼市立外保育園児童運営費補助金 ▼認証保育所運営費補助金 ▼家庭福祉員運営費補助金	▼既存事業の継続	▼既存事業の継続※	
事業費		863,146	863,100	863,100	
国・都		374,926	374,900	374,900	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		88,926	88,900	88,900	
一般財源		399,294	399,300	399,300	
【平成25年度予算項目】保育所等児童運営費					

事業No. 30

事業名		保育園の民営化			【担当課】政策室・児童青少年課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	保育サービスの充実と効率化の観点から、公立保育園6園のうち宮前保育園、和泉保育園の2園について民営化を図る。 また、平成28年度に開設する民営保育園（旧宮前保育園）については、民設であることから、施設整備に対する補助金を交付する。
取組内容	新規・拡充	▼指針策定	▼保育園運営法人の公募・選定（宮前保育園）	▼引継保育（宮前保育園） ▼29年度事業者の公募・選定（和泉保育園） ▼民設保育園（旧宮前保育園）施設整備に対する補助金の交付	
	既存事業				
事業費		0	100	220,400	
国・都			0	167,600	
起債			0	0	
基金			0	0	
その他			0	0	
一般財源		0	100	52,800	
【平成25年度予算項目】なし					

事業No. 31

事業名		安心・安全な給食の提供（再掲）			【担当課】児童青少年課・学校教育課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	※重点プロジェクト②安心で安全なまちづくりプロジェクト「施策iv 放射能対策の推進」と重複。 保育園・小学校・中学校給食の安全を確認し、児童・保護者の不安を解消するため、食材を対象とした定期的な放射能検査を実施する。 また、平成26年度以降については、平成25年度の検査結果等に基づき、実施等について検討する。
取組内容	既存事業	▼保育園給食食材放射能検査 ▼小学校給食食材放射能検査 ▼中学校給食（ミルク給食）放射能検査			
事業費		(2,616)			
国・都		(2,541)			
起債		(0)			
基金		(0)			
その他		(0)			
一般財源		(75)			
【平成25年度予算項目】保育園維持管理費，学校給食費，中学校給食費					

事業No. 32

事業名		給食センター新設等（再掲）			【担当課】管財課・学校教育課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	※重点プロジェクト①まちづくり推進プロジェクト「施策Ⅲ公共施設の有効活用」と重複。 公共施設整備計画に基づき、給食センターを新設するとともに、食缶方式で給食を提供するため、各中学校に昇降機を設置する。 また、中学校給食が中止となっている現状を踏まえ、早期の整備、開設を目指す。
取組内容	新規・拡充	▼給食センター新築工事実施設計等 ▼中学校昇降機設置工事基本設計	▼給食センター新築工事 ▼中学校昇降機設置工事実施設計、設置工事	▼給食センター新築工事、開設 ▼中学校昇降機設置工事 ▼調理・配送・配膳業務委託	
	事業費	(14, 250)	(374, 600)	(639, 900)	
	補助	(12, 000)	(68, 900)	(117, 100)	
	起債	(0)	(0)	(270, 800)	
	基金	(0)	(300, 000)	(200, 000)	
その他	(0)	(0)	(0)		
一般財源	(2, 250)	(5, 700)	(52, 000)		
【平成25年度予算項目】中学校給食費，既存施設改修工事（中学校費）					

施策 ii 子育て家庭の支援

事業No. 33

事業名		みんなで子育て事業			【担当課】子育て支援課
		年次計画			事業概要及び事業展開 様々な子育てに関するイベントや講座等を通して、子どもの健やかな育ちを支援するとともに、保護者同士の交流の場を設ける。
		25年度	26年度	27年度	
取組内容	新規・拡充				
	既存事業	▼ノーバディーズパーク ▼赤ちゃんが来た ▼子育て講座 ▼むいからで遊ぼう （ミニSL、室内、屋外遊び、ステージ等）など	▼既存事業の継続	▼既存事業の継続	
事業費		1,649	1,600	1,600	
国・都		457	400	400	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		1,192	1,200	1,200	
【平成25年度予算項目】みんなで子育て事業、むいからで遊ぼう					

事業No. 34

事業名		情報収集の場づくり			【担当課】子育て支援課・児童青少年課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	保護者に対し、育児に関する行政・民間情報を提供するため、子育て総合ポータルサイトを運営し、平成27年度からは、情報提供の拡充を目的として、スマートフォンへの対応を図る。 また、保護者が育児相談や児童の保育園体験を行える場として、保育体験事業を実施する。
取組内容	新規・拡充	▼子育て総合ポータルサイトのスマートフォン対応閲覧画面設定の検討	▼子育て総合ポータルサイトのスマートフォン対応作業	▼子育て総合ポータルサイトのスマートフォン対応開始	
	既存事業	▼保育体験事業 ▼子育て総合ポータルサイトの運営	▼既存事業の継続	▼既存事業の継続	
事業費		3,686	4,700	4,000	
国・都		0	0	0	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		3,686	4,700	4,000	
【平成25年度予算項目】子育てサイト事業					

事業No. 35

事業名		経済的負担の軽減			【担当課】子育て支援課・児童青少年課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	子育て家庭にかかる経済的支援として、私立幼稚園等に通う園児の保護者への補助金の交付、入園支度金等の助成に加え、認証保育園所や家庭福祉園に通う児童の保護者への補助金の交付、私立幼稚園等に通う園児の保護者への補助金の交付対象者の拡大を実施する。 また、協賛店において特典を受けることができる「子育て応援カード」の交付も行っており、協賛店数の増や周知向上を図っていく。
取組内容	新規・拡充	▼虹のひかり保育園における一時預かり業務 ▼認証保育所等入所児童保護者負担軽減補助金の交付 ▼私立幼稚園等園児保護者負担軽減事業費補助金の対象者拡大の検討	▼私立幼稚園等園児保護者負担軽減事業費補助金の対象者拡大		
	既存事業	▼子育て応援カード交付 ▼私立幼稚園等園児保護者負担軽減事業費補助金の交付 ▼新入園支度金の助成 ▼幼稚園就園奨励補助金の交付	▼既存事業の継続	▼既存事業の継続	
事業費		145,015	156,200	156,200	
国・都		51,971	51,900	51,900	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		93,044	104,300	104,300	
【平成25年度予算項目】子育て応援事業、私立幼稚園等園児保護者負担軽減、幼稚園就園奨励費 保育所等児童運営費					

事業No. 36

事業名		要保護児童対策			【担当課】子育て支援課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	粕江市子ども家庭支援ネットワーク会議を中心に、児童虐待防止等の啓発活動、また、叱らずに子育てをするペアレントトレーニング講座等を開催する。
取組内容	新規・拡充				
	既存事業	▼粕江市子ども家庭支援ネットワーク会議 ▼CSP等のペアレントトレーニング ▼児童虐待防止啓発 ▼SOSカードの配布など	▼既存事業の継続	▼既存事業の継続	
事業費		1,748	1,700	1,700	
国・都		650	600	600	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		1,098	1,100	1,100	
【平成25年度予算項目】要保護児童対策事業					

施策 iii 新たな時代に即した学校教育の推進

事業No. 37

事業名		学習しやすい環境づくり			【担当課】指導室
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	学級の個人と全体の関連を知ることが目的として、産学官の連携により、Q-Uアンケート及びハイパーQ-Uアンケートの実施・分析を行うことで、いじめや無気力傾向の防止等に努め、子ども一人ひとりがいきいきと学習に臨める環境を整える。
取組内容	新規・拡充	▼Q-Uアンケート分析		▼ハイパーQ-Uアンケートの実施・分析	
	既存事業	▼Q-Uアンケート実施	▼既存事業の継続		
事業費		3,883	3,900	5,000	
国・都		0	0	0	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		3,883	3,900	5,000	
【平成25年度予算項目】特別支援教育推進					

事業No. 38

事業名		情報教育の推進			【担当課】指導室
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	小・中学校の情報教育の推進に向けた環境を整備するため、小・中学校へのタブレット型ICT※機器の導入等を実施し、児童・生徒の学力向上を図る。 ※ICT…情報とコミュニケーションに関する技術の総称
取組内容	新規・拡充	▼小学校におけるタブレット型ICT機器の導入	▼中学校におけるタブレット型ICT機器の導入の検討	▼中学校におけるタブレット型ICT機器の導入	
	既存事業	▼パソコン等借上げ，情報教育研修会 など	▼既存事業の継続	▼既存事業の継続	
事業費		59,205	50,400	60,000	
国・都		38,912	30,000	30,000	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		20,293	20,400	30,000	
【平成25年度予算項目】情報教育推進費					

重点プロジェクト④	いたわりのあるまちづくりプロジェクト
-----------	--------------------

※事業費は千円単位

■基本方針

誰もが暮らしやすいまちづくりを推進するとともに、住み慣れた地域で自立していきいきと暮らすことができる福祉のまちづくりを推進する。

■指標

	指標	計画当初値 (23年度)	目標値 (31年度)	25年度の目標
1	市内の計画相談支援サービス実施（サービス利用計画作成）事業所数（事業所）	3	5	事業所数の増に向けて、協議会等での周知や情報提供を行っていく。
2	経済的自立により生活保護を廃止した世帯の数（世帯）	25	50	ハローワークとの連携の強化を図り、安定した就労への支援に取り組む。
3	施設サービス・地域密着型サービス（グループホーム・小規模多機能）等の整備施設数	—	今後の介護保険事業計画に基づく施設数	施設整備に向け、一部施設の事業者選定、施設整備費に対する補助金を交付する。
4	災害時要援護者支援組織設立箇所数（箇所）	1	20	2（累計）

施策 i 外出しやすいまちづくり

事業No. 39

事業名		ユニバーサルデザインの推進（ソフト）			【担当課】秘書広報室・福祉サービス支援室
取組内容		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	
		▼広報こまへの一部2色刷り、UDフォントの導入 ▼文字サイズ調整機能、背景色変更機能の導入を含めたホームページ改修 ▼グーグル検索エンジンの導入 ▼歩行者移動支援に関する現地事業の実施	▼広報こまへの2色刷り化 ▼外国語翻訳機能の導入 ▼歩行者移動支援に関する現地事業により開発されたシステムに対する運用費一部負担		
	新規・拡充				外出の促進に繋げるため、広報・ホームページにおいて文字や色のユニバーサルデザイン※化を推進する。 また、国のモデル事業を活用し、こまバスと連携したバリアフリー経路の案内やバス停周辺のバリア情報等、地域のバリアフリー情報を提供するアプリケーションの導入（歩行者移動支援に関する現地事業）を実施する。 ※ユニバーサルデザイン…年齢や障がいの有無などにかかわらず、すべての人が使いやすいように設計されているデザインのこと。
	既存事業			▼既存事業の継続	
事業費		16,134	16,400	16,400	
国・都		0	0	0	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		2,298	1,500	1,500	
一般財源		13,836	14,900	14,900	
【平成25年度予算項目】広報関係費、ホームページ関係費					

事業No. 40

事業名		ユニバーサルデザインの推進（ハード）			【担当課】福祉サービス支援室・道路公園課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	ハード面におけるユニバーサルデザイン化を推進するため、市民に身近な小規模医療施設や店舗等のユニバーサルデザイン化に伴う整備に対して行う補助金（福祉環境整備費補助金）の補助率を上げる。 また、歩行中に適時休憩がとれるよう、歩道等に一時休憩スポットとしてベンチを設置することに加え、新たな取組みとして、寄附を募って設置するベンチ（思いやりベンチ）の制度を創設する。
取組内容	新規・拡充	▼思いやりベンチの検討・公募 ▼ベンチ設置委託(2箇所)	▼思いやりベンチの設置 ▼ユニバーサルデザイン推進補助金の交付（10%→20%）		
	既存事業	▼ユニバーサルデザイン推進補助金の交付(2件)	▼既存事業の継続（▼ベンチ設置委託(2箇所） （▼ユニバーサルデザイン推進補助金の交付(2件)）	▼既存事業の継続（▼ベンチ設置委託(2箇所） （▼ユニバーサルデザイン推進補助金の交付(2件)） （▼思いやりベンチの設置拡大）	
事業費		1,483	2,000	2,000	
国・都		400	400	400	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		1,083	1,600	1,600	
【平成25年度予算項目】民間施設ユニバーサルデザイン推進事業、交通安全施設整備費					

事業No. 41

事業名		補装具費支給事業の拡大			【担当課】福祉サービス支援室
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	従来の補装具費支給事業に加え、軽度・中等度難聴児の外出を含めた日常生活、コミュニケーション能力の習得等の健全な発達を支援するため、東京都の中等度難聴児発達支援事業を踏まえた補聴器購入費の一部助成を行う。
取組内容	新規・拡充	▼中等度難聴児発達支援助成金の交付(1件)			
	既存事業	(従来の補装具費支給事業)	▼既存事業の継続 (▼中等度難聴児発達支援助成金の交付(1件))	▼既存事業の継続 (▼中等度難聴児発達支援助成金の交付(1件))	
事業費		77	100	100	
国・都		0	50	50	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		77	50	50	
【平成25年度予算項目】補装具費支給事業					

事業No. 42

事業名		外出手段の充実			【担当課】福祉サービス支援室・都市整備課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	移動が困難な障がい者等の方の外出を支援をするため、ガソリン費の一部助成について助成上限額を増額する。 また、市内循環型コミュニティバス（こまバス）の運行に際し、機能の向上に向けて検討を重ねていく。
取組内容	新規・拡充	▼ガソリン費助成金の上 限額増（800円→1,400 円） ▼コミュニティバスの ルート変更、増車の実現 性・使用車両の変更等の 検討			
	既存事業	▼タクシー利用料金の一 部助成 ▼ハンディキャップ運営事 業補助金の交付 ▼コミュニティバス運行 に対する補助金の交付	▼既存事業の継続	▼既存事業の継続	
事業費		34,846	26,800	26,800	
国・都		8,105	8,100	8,100	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		26,741	18,700	18,700	
【平成25年度予算項目】障がい者移送サービス事業、コミュニティバス関係費					

事業No. 43

事業名		安心・安全な道路整備（再掲）			【担当課】都市整備課・道路公園課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	※重点プロジェクト②安心で安全なまちづくりプロジェクト「施策ⅱ 計画的な道路修繕」と重複。 誰もが安心・安全に通行できるよう、道路修繕計画に基づき道路の舗装の打換工事を行う。 また、工事に合わせ必要な箇所にはカラー舗装を施す。 ※修繕予定の路線については、地下埋設物や民間企業による整備等の状況により変更する場合があります。
取組内容	新規・拡充	▼道路舗装の打換 《延長約980m》 ▼同舗装の打換・排水設備の設置（設計のみ） ▼境界確定、測量図作成、公共基準点設置	▼道路舗装の打換 《延長約700m》 ▼同舗装の打換・排水設備の設置 《延長約1,000m》 ▼境界確定、測量図作成、公共基準点設置、道路区域図作成	▼道路舗装の打換 《延長約2,600m》 ▼同舗装の打換及び排水設備の設置 《延長約500m》 ▼境界確定、測量図作成、公共基準点設置、道路区域図作成	
	予定路線	市道第4・6・405・821号線	市道第12・14・26・115・303・430・434・623・633・655・781号線	市道第2・16・18・20・32・110・140・149・169・171・173・187・216・222・226・229・323・351・524・699・836・849号線	
事業費		(138,969)	(275,300)	(309,900)	
国・都		(25,250)	(63,000)	(68,700)	
起債		(46,400)	(83,200)	(25,900)	
基金		(0)	(0)	(0)	
その他		(0)	(0)	(0)	
一般財源		(67,319)	(129,100)	(215,300)	
【平成25年度予算項目】境界測量図作成、道路維持費、道路新設改良費					

施策 ii 社会参加への支援

事業No. 44

事業名		障害者計画・高齢者福祉計画等策定			【担当課】福祉サービス支援室・介護支援課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	障がい者や高齢者等の支援に関する施策・事業を示した総合的な計画となる（仮称）障害者計画・障害福祉計画、（仮称）第6期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画について、ニーズ調査や市民福祉推進委員会の小委員会、介護保険市民協議会等における検討を踏まえながら、平成26年度の策定を目指す。
取組内容	新規・拡充	【（仮称）障害者計画・障害福祉計画】 ▼計画策定に向けたニーズ調査の実施・検討 【（仮称）第6期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画】 ▼計画策定に向けたニーズ調査の実施・検討	▼各計画策定	▼計画に基づいた事業の展開・進捗管理等（事業費未計上）	
	既存事業	▼市民福祉推進委員会の小委員会における現行計画の進捗管理	▼既存事業の継続		
事業費		6,719	6,700	1,600	
国・都		0	0	0	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		6,719	6,700	1,600	
【平成25年度予算項目】市民福祉推進委員会関係費、障害者計画・障害福祉計画関係費、高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画関係費（介護保険特別会計）					

事業No. 45

事業名		地域の活動場所の確保			【担当課】福祉サービス支援室・介護支援課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	障がい者等の創作活動生産活動、社会との交流の場として、地域活動支援センター事業を実施するほか、発達障がい児等に対する学習支援の場として、運営するNPO法人に対して補助金の交付を行う。 また、就労意欲のある高齢者の活動場所となるシルバー人材センターの運営費への補助を行うとともに、高齢者が自らの能力や経験を活かし、地域で活発に活動できる拠点づくりについて検討する。
取組内容	新規・拡充	▼発達障がい児等学習支援事業補助金の交付	▼元気高齢者の活動の場の拠点づくりの検討	▼（仮称）障害者計画・障害福祉計画、（仮称）第6期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画に基づいた事業の展開（事業費未計上）	
	既存事業	▼地域活動支援センター事業の実施 ▼狛江市シルバー人材センター運営費補助金の交付	▼既存事業の継続	▼既存事業の継続	
事業費		69,848	69,800	69,800	
国・都		17,622	17,600	17,600	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		52,226	52,200	52,200	
【平成25年度予算項目】地域活動支援センター事業、発達障がい者（児）支援事業、シルバー人材センター運営費助成					

事業No. 46

事業名		福祉作業所の統合（再掲）			【担当課】福祉サービス支援室
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	※重点プロジェクト①まちづくり推進プロジェクト「施策Ⅲ 公共施設の有効活用」と重複。 現在市内に3カ所ある福祉作業所について、作業環境の改善、受け入れ体制の拡充、その他地域で暮らす障がい者に対して包括的な支援を行うため、施設の統合を図る。
取組内容	新規・拡充	▼構想・計画策定 ▼整備場所の確保の検討 ▼整備後の事業展開に向けた検討・調整			
	事業費	(0)	(0)	(0)	
	国・都				
	起債				
		基金			
		その他			
		一般財源	(0)	(0)	(0)
【平成25年度予算項目】なし					

事業No. 47

事業名		高齢者の健康増進			【担当課】介護支援課・健康推進課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	屋外健康増進器具を設置し、高齢者が身近な場所で簡単に出来る運動習慣を身に付ける教室（うんどう教室）を開き、地域指導員による実施へと移行していく。 また、新たな取組みとして、屋外健康増進器具の新設に加え、統一プログラムとして、若年者から高齢者までの健康推進に寄与するプログラムの創設を目指す。
取組内容	新規・拡充	▼屋外健康増進器具の新設（単年度事業） ▼統一プログラム等の実施検討	▼（仮称）高齢期を見据えた生活改善、疾病予防、介護予防プログラムの実施（統一プログラム）	▼屋外健康増進器具の新設の検討 ▼統一プログラムメニュー見直し	
	既存事業	▼うんどう教室の実施 ▼体験事業の実施 ▼世代間交流会の実施など	▼既存事業の継続	▼既存事業の継続	
	事業費	9,199	9,300	9,300	
	国・都	4,799	4,800	4,800	
		起債			
		基金			
		その他			
		一般財源	432	1,200	1,200
【平成25年度予算項目】地域支援事業基盤整備事業、一次予防事業（介護保険特別会計）					

施策Ⅲ 生活環境の整備

事業No. 48

事業名		地域の社会基盤整備推進			【担当課】介護支援課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	支援を必要とする人たちが、安心して暮らせる生活基盤を確保するため、社会福祉法人が整備する特別養護老人ホームに対する整備費の補助に加え、デイサービスを中心としながらショートステイ、ホームヘルプ等の支援を提供する「小規模多機能型居宅介護（認知症対応型共同生活介護と併設）」に対する運営費の補助を行う。 また、地域でホームヘルプ、訪問看護等の支援を行う「定期巡回随時対応型訪問介護看護事業所」及び小規模多機能型居宅介護に訪問看護を組み合わせた「複合型サービス事業所」について検討を図る。
取組内容	新規・拡充	▼小規模多機能型居宅介護・認知症対応型共同生活介護施設の運営法人選定	▼特別養護老人ホーム施設整備に対する補助金の交付 ▼小規模多機能型居宅介護事業所の運営費に対する補助 ▼定期巡回随時対応型訪問介護看護事業所の検討 ▼複合型サービスの検討（▼小規模多機能型居宅介護・認知症対応型共同生活介護施設開設）	（▼特別養護老人ホーム開設） ▼（仮称）第6期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画に基づいた事業の展開（事業費未計上）	
	既存事業	▼介護保険推進市民協議会の開催	▼既存事業の継続	▼既存事業の継続	
事業費		547	237,300	12,300	
国・都		0	70,000	0	
起債		0	0	0	
基金		0	165,000	0	
その他		0	0	0	
一般財源		547	2,300	12,300	
【平成25年度予算項目】介護保険推進市民協議会費（介護保険特別会計）					

事業No. 49

事業名		地域包括ケアシステムの構築推進			【担当課】介護支援課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	地域包括支援システムの構築に向けて、関連する会議体の設置を行うとともに、システム運営の核となる地域包括支援センターについて、地域福祉の課題が山積している状況を踏まえ、必要に応じて、業務体制の整理・見直しや、虐待・認知症対応等の機能の拡充を図る。
取組内容	新規・拡充	▼（仮称）地域包括ケア推進会議についての検討 ▼（仮称）地域包括ケア会議についての検討 ▼（仮称）医療連携推進会議設置 ▼地域包括支援センターの見直し・拡充の検討	▼（仮称）地域包括ケア推進会議の設置 ▼在宅医療のあり方の検討 ▼地域包括支援センターの見直し・拡充	▼地域包括ケアシステムの推進 ▼在宅医療の推進	
	既存事業	▼地域包括支援センターへの各種事業の委託 ▼地域包括支援センター運営協議会	▼既存事業の継続	▼既存事業の継続	
事業費		58,692	68,700	68,700	
国・都		34,660	40,000	40,000	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		12,287	14,200	14,200	
一般財源		11,745	14,500	14,500	
【平成25年度予算項目】地域包括支援センター運営協議会費、介護予防ケアマネジメント事業、総合相談事業、権利擁護事業、包括的・継続的ケアマネジメント支援事業（すべて介護保険特別会計）					

事業No. 50

事業名		総合的見守り体制の整備			【担当課】介護支援課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	
取組内容	新規・拡充	▼総合的見守り体制の検討 ▼協力企業等との協定締結	▼積極的見守り体制整備（仮称）高齢者地域相談室設置 ▼生活リズムセンサーによる見守り	▼（仮称）第6期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画に基づいた事業の展開（事業費未計上）	高齢者等のより安全な生活環境の構築に向けて、虐待・認知症等に対して、地域・行政・関係団体が一体となって見守る体制を整備する。 地域包括支援センターを中心とした、市及びその他地域の関係機関等のネットワーク会議の開催や、ひとり暮らしの高齢者の居宅に生活反応を感知する機器等を設置し、日常的に見守りを行うあんしん見守りサービスを実施する。 また、新たな取組みとして、地域に高齢者を見守る拠点を設け、高齢者からの相談受付や生活実態の把握、関係機関と連携した見守り等を行う（仮称）高齢者地域相談室を設置する。
	既存事業	▼あんしん見守りサービスの実施 ▼虐待防止ネットワーク会議の開催	▼既存事業の継続	▼既存事業の継続	
事業費		3,128	13,200	13,200	
国・都		1,763	6,800	6,800	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		69	100	100	
一般財源		1,296	6,300	6,300	
【平成25年度予算項目】虐待防止ネットワーク事業、あんしん見守りサービス					

事業No. 51

事業名		生活困窮者への自立支援			【担当課】生活支援課・子育て支援課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	
取組内容	新規・拡充			▼生活困窮者自立支援法に基づいた就労その他の自立に関する相談支援等の実施（事業費未計上）	経済的困窮者の自立支援を推進するため、大学や高等学校受験の受験料等の貸付相談（受験生チャレンジ支援貸付事業）、離職者かつ就労意欲のある方で、住宅を喪失している方等への住宅費を支給・就労支援（住宅支援給付事業）、専門相談員による相談支援を実施するほか、母子家庭の自立促進を図るため、母の主体的な能力開発への取り組みや、就業に結びつきやすい資格を取得するための養成機関等における修業等に対する給付事業を実施する。 また、平成27年施行予定である生活困窮者自立支援法に基づき、就労その他の自立に関する相談支援等の事業を実施する。
	既存事業	▼受験生チャレンジ支援貸付事業の実施 ▼住宅支援給付事業の実施 ▼就労支援相談員（1名）報酬、面接相談員（2名）の配置 ▼母子家庭自立支援教育訓練給付、母子家庭高等技能訓練促進費の実施	▼既存事業の継続	▼既存事業の継続	
事業費		23,631	23,600	23,600	
国・都		23,631	23,600	23,600	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		0	0	0	
【平成25年度予算項目】生活安定応援事業、住宅手当緊急特別措置事業、一般事務費（生活保護費）母子家庭自立支援					

施策Ⅳ 災害時要援護者支援体制の構築

事業No. 52

事業名		災害時要援護者支援体制の構築			【担当課】安心安全課・福祉サービス支援室
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	障がい者や高齢者等災害時に援護を必要とする方たちの避難体制を確立・強化させるため、モデル事業の実施、展開市域の拡大を図る。 また、高齢者等の災害時要援護者に配慮し、災害対策備蓄用消耗品の多様化・充実を図る。
取組内容	新規・拡充	▼駒井町会における要援護者避難支援事業の実践強化、全市展開に向けた検討	▼災害時要援護者対象者の全市展開（高層住宅版モデル事業） ▼災害時要援護者対象者の拡大の検討	▼モデル事業の全市展開 ▼災害時要援護者対象者の拡大	
	既存事業	▼災害時要援護者調査・データベースへの入力 ▼備蓄用消耗品の購入	▼既存事業の継続	▼既存事業の継続	
事業費		11,401	11,200	11,200	
国・都		0	0	0	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		11,401	11,200	11,200	
【平成25年度予算項目】災害対策関係費、災害時要援護者避難支援事業					

重点プロジェクト⑤	にぎわいのまち「狛江」プロジェクト
------------------	--------------------------

※事業費は千円単位

■基本方針

市の特性を最大限活用した産業の振興やイベントの実施などを通して、狛江のまちの魅力を高め、にぎわいのあるまちづくりを推進する。

■指標				
	指標（単位）	計画当初値 （23年度）	目標値 （31年度）	25年度の目標
1	新規開発融資制度あつ旋件数（件）	-	21 ※累計	3
2	狛江ブランド野菜生産農家数（軒）	-	3 ※累計	東京都及びＪＡと連携し、市内農家によるGAP手法等の取組み体制について検討する。
3	週に１回以上の頻度でスポーツ活動をしている市民の割合（％）	38.5	50	親しみやすく誰でも気軽に取り組むことができる事業を企画、実施するとともに、狛〇（こまわ）くらぶ等に対し、事業協力を依頼していく。

施策 i 商工業の活性化

事業No. 53

事業名		新たな市場開拓			【担当課】地域活性課
		年次計画			事業概要及び事業展開 新たな市場開拓の活性化に向けて、市内の商工業者が、狛江オリジナル商品等を含めた新たな市場における研究開発・創業のための財政支援を実施・検討するとともに、創業支援の一つとして、空き店舗等の情報提供サイトを運営する。
		25年度	26年度	27年度	
取組内容	新規・拡充	▼研究開発支援資金融資あつ旋に伴う利子補給補助金、信用保証料補助金の交付 ▼その他支援制度の検討			
	既存事業	▼空き店舗等情報提供サイトの運営 ▼創業支援資金融資あつ旋に伴う利子補給補助金、信用保証料補助金の交付	▼既存事業の継続	▼既存事業の継続	
事業費		2,513	2,500	2,500	
国・都		0	0	0	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		2,513	2,500	2,500	
【平成25年度予算項目】中小企業者事業資金融資あつ旋等関係費、一般事務費（商工総務費）					

事業No. 54

事業名		にぎわいのある商店街			【担当課】地域活性課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	商店街の振興に向けて、近年の社会情勢を踏まえ施策の方向性を示した商店街振興プラン（計画期間：平成26年度～平成30年度）を策定し、施策に基づいた事業を展開する。 また、商店街に対する財政的な支援として、商店街が設置する街路灯の電気料金を対象とした補助金（狛江市商店街装飾街路灯電気料補助金）、商店街で催されるイベント、その他商店街の活性化に繋がる活動を対象とした補助金（新・元気を出せ！商店街事業費補助金）等、商工会の運営費を対象とした補助金を交付する。 さらに、平成26年度には、過去に「狛江ランチ逸品コンテスト」などを開催したこまえわくわく事業を実施する。
取組内容	新規・拡充	▼商店街振興プラン策定委員会の開催 ▼商店街振興プランの策定 ▼こまえ元気わくわく事業の実施に向けた検討 【参考：商工会実施事業】 ▼（仮称）商業振興計画の策定（多摩地域商業便利度向上事業）	▼商店街振興プランに基づいた事業の展開（事業費未計上） ▼こまえ元気わくわく事業の実施	▼こまえ元気わくわく事業の実施に向けた検討	
	既存事業	▼狛江市商店街装飾街路灯電気料補助金の交付 ▼狛江市新・元気を出せ！商店街事業費補助金の交付 ▼商工会の運営費に対する補助金の交付 【参考：商工会実施事業】 ▼経営指導員による相談支援など	▼既存事業の継続	▼既存事業の継続	
事業費		21,043	20,200	18,200	
国・都		3,021	3,000	3,000	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		18,022	17,200	15,200	
【平成25年度予算項目】商工振興補助、商店街振興プラン関係費、新・元気を出せ！商店街事業費補助					

施策 ii 狛江ブランドの確立

事業No. 55

事業名		年次計画			【担当課】地域活性課
		25年度	26年度	27年度	事業概要及び事業展開
取組内容	新規・拡充	▼GAP制度等の認定・認証制度の調査・検討 ▼ブランド野菜確立に向けた検討	▼「狛江ブランド野菜」識別シール等の補助		GAP制度※等を利用して狛江ブランド野菜を確立し、販路の拡大等を図ることで農業振興を推進する。 また、自らの創意工夫に基づき、経営の改善を進めようとする農業者で、農業経営改善計画について市の認定を受けた農業者（認定農業者）に対して補助金の交付を行う。 ※GAP制度…生産者が自ら定めた点検項目に沿って農作業を実施・記録し、検証を行うことで農業の改善に結び付けていく、一連の農業生産工程管理手法のこと。
	既存事業	▼狛江市農業経営改善計画推進事業補助金の交付	▼既存事業の継続	▼既存事業の継続	
事業費		3,200	3,700	3,700	
国・都		0	0	0	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		3,200	3,700	3,700	
【平成25年度予算項目】農業振興関係費					

施策 iii まちの魅力の発信

事業No. 56

事業名		年次計画			【担当課】地域活性課
		25年度	26年度	27年度	事業概要及び事業展開
取組内容	新規・拡充	▼絵手紙ロード整備（狛江駅～狛江市役所道路フェンスへの表示板の設置） ▼絵手紙スポット整備（掲示板の設置） ＜委託事業＞ ▼子育て支援絵手紙教室 ▼ふらっと絵手紙事業など	▼指定管理者の自主事業として実施	▼指定管理者の自主事業として実施	絵手紙を通じたまちづくりにより、市民文化の醸成及び成熟に向けた取り組みを推進する。 平成26年度からは、狛江市民ホールの指定管理者による自主事業として事業を展開する。 ※平成26年度以降の事業費については、指定管理料に含まれる。
	既存事業	＜委託事業＞ ▼絵手紙教室の開催 ▼絵手紙サポーターNEWSの送付 ▼街角絵手紙ギャラリーなど			
事業費		1,270	700	700	
国・都		0	0	0	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		1,270	700	700	
【平成25年度予算項目】絵手紙発祥の地推進関係費					

事業No. 57

事業名		音楽事業			【担当課】地域活性課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	
取組内容	新規・拡充	▼「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン・イン・コマエ」開催についての調査・研究 ＜委託事業＞ ▼市内小中学校校歌収録事業 ▼特別支援学級を中心とした音楽交流事業	▼「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン・イン・コマエ」開催についての検討 ▼音楽の街-狛江事業については、指定管理者の自主事業として実施（夢コンサートの実施 など）	▼「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン・イン・コマエ」開催に向けた関係団体との調整、広報等 ▼音楽の街-狛江事業については、指定管理者の自主事業として実施（夢コンサートの実施など）	音楽を通じた各種取組みを展開することで、特色ある市民文化の醸成及び成熟を推進する。 音楽の街-狛江事業については、平成26年度から、狛江市民ホールの指定管理者による自主事業として事業を展開する。 また、平成28年度の「ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン・イン・コマエ」の開催に向け検討、調整等を進める。 ※音楽の街-狛江事業の平成26年度以降の事業費については、指定管理料に含まれる。
	既存事業	▼音楽の街-狛江構想推進委員会の開催 ▼「音楽の街-狛江」推進事業委託 ＜委託事業＞ ▼駅前ライブ ▼学校公演 ▼ロビーコンサートなど			
事業費		2,943	3,900	3,900	
国・都		0	0	0	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		2,943	3,900	3,900	
【平成25年度予算項目】音楽の街-狛江推進関係費					

事業No. 58

事業名		市民まつり			【担当課】地域活性課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	
取組内容	新規・拡充	▼商工祭ステージの充実 ▼テレフォンレポートの本格導入 ▼警備体制の強化			農業祭、文化祭、スポーツ祭、商工祭、市民祭の5つを柱に、様々なイベントを実施し、テレフォンレポート※の導入等の機能の強化・内容の充実を図りながら、出店やステージなど多くの市民が参加する狛江市最大のイベントを開催する。 ※テレフォンレポート…複数名の司会がそれぞれ異なる会場にしながら会話可能なシステムを導入し、会場の状況やイベントのPR等を会話形式で行うこと。
	既存事業	▼市民まつりの開催	▼既存事業の継続	▼既存事業の継続	
事業費		5,000	5,000	5,000	
国・都		0	0	0	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		0	0	0	
一般財源		5,000	5,000	5,000	
【平成25年度予算項目】市民まつり関係費					

事業No. 59

事業名		【担当課】地域活性課・道路整備課・都市整備課		
		事業概要及び事業展開		
		25年度	26年度	27年度
取組内容	新規・拡充	▼観光マップ改定（単年度事業） ▼「狛江のまち-魅力百選」広報業務（刊行物の作成・HP作成）（単年度事業） ▼まちづくり委員会における魅力百選等の検討 ▼花いっぱい創設事業のエリア拡大		▼観光マップ改定（単年度事業）
	既存事業		▼既存事業の継続	▼既存事業の継続
事業費		4,150	1,800	2,800
国・都		145	0	0
起債		0	0	0
基金		0	0	0
その他		0	0	0
一般財源		4,005	1,800	2,800
【平成25年度予算項目】観光マップ作成, 「花いっぱいエリア」創設事業, 協働まちづくり関係費				

事業No. 60

事業名		【担当課】地域活性課		
		事業概要及び事業展開		
		25年度	26年度	27年度
取組内容	新規・拡充	▼観光協会の体制強化に向けた検討 【参考：観光協会実施事業】 ▼多摩川河川敷の観光利用整備（貸しボート業の強化, 多摩川河川敷の集客環境の整備検討等）	▼周年記念事業（花火）の検討・調整	▼周年記念事業（花火）の実施に対応した補助金額の増 【参考：観光協会実施事業】 ▼周年記念事業（花火）
	既存事業	▼狛江市観光協会組織基盤強化補助金の交付 【参考：観光協会実施事業】 ▼狛江古代カップ多摩川いかだレースの開催（共催） ▼郷土芸能フェスティバルの開催支援	▼既存事業の継続	▼既存事業の継続
事業費		1,102	1,100	28,100
国・都		0	0	0
起債		0	0	0
基金		0	0	0
その他		0	0	0
一般財源		1,102	1,100	28,100
【平成25年度予算項目】観光協会補助				

事業No. 61

事業名		多摩川の利活用の推進			【担当課】関係各課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	
取組内容	新規・拡充	▼（仮称）多摩川活性化基本計画の策定 【参考：観光協会実施事業】 ▼多摩川河川敷の観光利用整備（貸しポート業の強化、多摩川河川敷の集客環境の整備検討等）	▼（仮称）多摩川活性化基本計画に基づいた事業の展開		市の貴重な自然資源である多摩川の利活用を推進するため、市民との協働の基で利用計画を策定するとともに、観光協会等とも連携した取組みを実施する。 ※事業費については、「観光協会の体制強化」と重複。
	既存事業	▼狛江市観光協会組織基盤強化補助金の交付	▼既存事業の継続	▼既存事業の継続	
事業費		(1,102)	(1,100)	(28,100)	
国・都		(0)	(0)	(0)	
起債		(0)	(0)	(0)	
基金		(0)	(0)	(0)	
その他		(0)	(0)	(0)	
一般財源		(1,102)	(1,100)	(28,100)	
【平成25年度予算項目】観光協会補助					

事業No. 62

事業名		広域連携による魅力の発信			【担当課】政策室・地域活性化課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	
取組内容	新規・拡充	（市長会助成金活用事業） ▼多摩川流域4自治体交流イベントラリーの開催 ▼多摩3市うまいものフェアの開催	▼未定	▼未定	市の魅力をより広域的に発信するため、他の自治体と連携しながら、各自治体の魅力を活用した大規模なイベントを開催する。 ※関係自治体で構成する実行委員会にて市長会助成金を活用して実施するため、市の予算には事業費として含まれない。
	既存事業				
事業費		0	0	0	
国・都					
起債					
基金					
その他					
一般財源		0	0	0	
【平成25年度予算項目】なし					

施策Ⅳ 地域スポーツの振興

事業No. 63

事業名		スポーツ祭東京2013関係			【担当課】社会教育課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	平成25年度で事業は終了するが、スポーツ祭東京2013（国民体育大会・障がい者スポーツ大会）を契機としたスポーツ振興については、少年少女スポーツ振興事業ほかへ事業を引き継ぎ実施していく。
取組内容	新規・拡充	（▼スポーツ祭東京2013（国民体育大会・障がい者スポーツ大会）開催）			
	既存事業	▼第68回国民体育大会狛江市実行委員会運営費補助金の交付 ▼国民体育大会競技用備品など			
事業費		27,474			
国・都		12,266			
起債		0			
基金		0			
その他		0			
一般財源		15,208			
【平成25年度予算項目】国民体育大会関係費					

事業No. 64

事業名		スポーツ事業の充実			【担当課】社会教育課
		年次計画			事業概要及び事業展開
		25年度	26年度	27年度	子どもから高齢者、障がい者の誰もが地域でスポーツやレクリエーションを楽しむことができるよう、総合型地域スポーツクラブ「狛〇（こまわ）くらぶ」※等との連携を軸に、魅力あるスポーツ事業を展開する。 また、「狛〇（こまわ）くらぶ」については、安定したくらぶ運営と地域に根ざしたスポーツ活動を支援するため、自主運営が見込まれる平成27年度まで運営費に対する財政的支援と市が主催している事業の一部を委託していく。 ※総合型地域スポーツクラブ…子どもから高齢者まで、気軽にスポーツ・文化活動を楽しむ機会を提供する地域密着型のスポーツクラブのこと。
取組内容	新規・拡充	▼ビーチボール教室の実施 ▼障がい者スポーツ教室の実施	▼新規スポーツ教室の検討		
	既存事業	▼スポーツ推進委員会の開催 ▼狛江市総合型地域スポーツクラブ育成支援事業補助金の交付 ▼市民スポーツ大会の実施 ▼少年少女等スポーツ教室・大会の開催など	▼既存事業の継続	▼既存事業の継続	
事業費		9,571	9,600	9,600	
国・都		0	0	0	
起債		0	0	0	
基金		0	0	0	
その他		237	300	300	
一般財源		9,334	9,300	9,300	
【平成25年度予算項目】スポーツ推進委員関係費、少年少女スポーツ振興、市民スポーツ大会関係費、総合型地域スポーツクラブ					

平成25年度 個別施策における目標一覧

後期基本計画において重点プロジェクト以外の個別施策に設定されている指標について、平成25年度の目標を以下のとおり設定しました。

No.	指標（単位）	担当課	計画当初値 （23年度）	めざす 方向性	25年度の目標 （指標の値や取組内容等）
I－i まちづくり					
1	まちづくり協議会等の 設置件数（件）	都市整備課	5	↗	現在進められている協議会に対する支援を着実に 行うとともに、必要な周知により拡大を図り、 地区まちづくり準備会とテーマ型まちづくり協議 会について各1件の設立を目指す。
2	耐震性能が確保された 住宅に住んでいる市民 の割合（％）	都市整備課	59.0	↗	耐震化向上に向けた助成制度を改正し、必要な 周知を行ったうえで、以下の申請数を目指し、木 造住宅や緊急輸送道路沿道の対象建築物の耐震化 を着実に実行する。 【木造住宅耐震診断】20戸 【非木造住宅耐震診断】2棟 【木造住宅耐震改修】8戸 【緊急輸送道路沿道建築物耐震診断】5棟 【同補強設計】1棟
I－ii 交通					
3	放置自転車の年間撤去 台数（台）	道路公園課	2,408	↘	継続的な駅周辺の見回り業務や放置自転車撤去 作業の取組みを実施する。
4	市内交通事故発生件数 （件）	安心安全課 道路公園課	211	↘	LED街路灯の増設や交通安全施設の設置及び 修繕などの取組みを実施する。また、こまめ安心 安全情報メールによる交通安全の啓発や、3回の 交通安全教室を実施する。
II－i 市民交流					
5	町会・自治会未整備地 区の面積割合（％）	地域活性課	22.8	↘	1団体以上の新町会の設立を目指し、広報・掲 示板等にて設立支援の周知を行うとともに、設立 の兆しについて、関係各課との連携のもと、引き 続き情報収集等を行う。また、各課が所管する会 議等の場を通して関連団体等に対し新町会設立の 働きかけを行えるよう、各課に文書等で依頼す る。
II－ii 市民文化					
6	昨年1年間に文化・芸 術活動に触れる機会 のあった市民の割合 （％）	地域活性課	55.8	↗	文化・芸術活動の拠点として、エコルマホール 事業の広報に努めるとともに、絵手紙事業、音楽 事業の推進を継続する。また、生涯学習団体を冊 子にまとめ配布することで、生涯学習としての文 化芸術活動への参加を促進する。
7	エコルマホール稼働率 （％）	地域活性課	58.1	↗	目標値【65.5%】 自主事業と貸館事業のバランスを考慮しながら、 指定管理者が行う広報等の事業活動を支援し、 市内・市外の利用者の増加を図る。
II－iii 地域振興					
8	日頃から粕江産の野菜 を食べている市民の割 合（％）	地域活性課	21.4	↗	東京都及びJAと連携し、粕江産野菜のブラン ド化を目指し、市内農家によるGAP手法の取組 み体制を構築する。
9	消費生活相談の相談件 数（件）	地域活性課	341	↘	消費者教育等も視野に入れ、被害の未然防止の ための啓発の取組みを行う。

No.	指標（単位）	担当課	計画当初値 （23年度）	めざす 方向性	25年度の目標 （指標の値や取組内容等）
Ⅱ－ⅳ 生涯学習					
10	図書館の利用率（％）	図書館	19.1	↗	図書館の機能並びにサービス提供の在り方を検証し限られたスペースの中で部屋の配置等を検討する。
11	スポーツ大会参加者数（人）	社会教育課	5,467	↗	スポーツレクリエーション大会のPR強化に加え、内容の充実を図っていく。
12	市の歴史や伝統に関心を持ったり、見聞きしたことがある市民の割合（％）	社会教育課	57.6	↗	子ども向けガイドブックを作成・配布するとともに、小学校の授業を活用し子どもが歴史と触れ合う機会を設ける。また、文化財ウィークに歴史にまつわる講演や史跡巡り事業等を実施する。
Ⅱ－ⅴ 防災・防犯					
13	自然災害に対して何らかの備えをしている市民の割合（％）	安心安全課	60.6	↗	自助・共助意識の啓発するためのパンフレット作成等の取組みを実施する。
14	耐震化していない公共施設数（施設）	管財課	12	↘	【目標値】（耐震診断）2件 （耐震改修）3件
15	空き巣・ひったくり・振り込め詐欺などの犯罪に対して何らかの対策をとったり心がけていることがある市民の割合（％）	安心安全課	59.6	↗	こまめ安心安全情報メールによる防犯意識の啓発、地域による防犯パトロール等の取組みを実施する。
Ⅲ－ⅴ 子育て					
16	認可保育所受入定員数（人）	児童青少年課	920	↗	駄倉保育園の増築工事により、10人程度の受け入れ拡充を図る。
17	子ども家庭支援センターでの相談受案件数（件）	子育て支援課	94	↗	相談受案件数の増加に向けて、子育てひろば等での声かけ等により、新規相談へつなげていく。
18	ファミリー・サポート・センター事業会員数（人）	児童青少年課	1,042	↗	会員数の増加に向けて、広報等での周知の他、窓口での案内を行う。
Ⅲ－ⅵ 青少年					
19	児童館・児童センターの年間利用者数（人）	児童青少年課	31,728	↗	利用者数の増加に向けて、イベントの見直しや広報等での周知を行う。
20	学童クラブ入所・入会者数（人）	児童青少年課	448	↗	定員枠の拡充について検討を行う。
Ⅲ－ⅶ 学校教育					
21	特別支援教室を設置している学校数（校）	指導室	0	↗	通級指導のある三小・和泉小・緑野小に加え、東京都のモデル事業の指定を受け、特別支援教室を一小・五小・六小の3学校に設置しており、特別支援教育の充実を図る。
22	学校安全ボランティア登録者数（人）	学校教育課	170	↗	新入生及び在校生の保護者あてに勧奨通知を出すことに加え、校長会を通じて本活動への理解を深めてもらい、学校側からの周知を促す。
23	非構造部材耐震化学校数（校）	管財課 学校教育課	0	↗	全10校の屋内運動場の調査を行う。
24	空調設備を設置している教室数（室）	管財課 学校教育課	265	↗	【目標値】19

No.	指標（単位）	担当課	計画当初値 （23年度）	めざす 方向性	25年度の目標 （指標の値や取組内容等）
IV－i 地域福祉					
25	笑顔サービス協力会員数（人）	福祉サービス支援室	105	↗	協力会員募集の説明会を実施し、新聞折り込みのチラシを配布することで、制度を広く認識してもらい、会員の増加を図る。
26	民間施設ユニバーサルデザイン推進事業補助件数（件）	福祉サービス支援室	0	↗	平成26年度以降の補助制度の見直しを踏まえたうえで、更なる周知等を図り、2件の申請を目指す。
IV－ii 高齢者福祉					
27	高齢者に対する総合相談事業相談件数（件）	介護支援課	3,454	↗	総合相談の更なる周知を図る。
28	日頃から地域の行事や活動に参加したり、他の人と触れあう機会のある高齢者の割合	介護支援課	51.9	↗	外出支援事業及び地域活動を視野においた事業等を実施する。
29	特定高齢者の介護予防事業参加率（％）	介護支援課	10	↗	勧奨方法等を検討する。
IV－iii 障がい者福祉					
30	障がい者の支援に関する相談件数（件）	福祉サービス支援室	4,454	↗	窓口での申請を受け付けるだけでなく相談ができる体制をつくる。精神保健における取組みでは、「こころの相談」等の周知を広報で行う。
31	外出支援サービス（移動支援）利用時間数（時間）	福祉サービス支援室	6,971	↗	【目標値】7,791時間 障害福祉計画に基づき、目標値に定める時間数の実施を目指す。
32	新たに就労した障がい者の人数（人）	福祉サービス支援室	8	↗	今年度から「職場開拓促進コーディネーター」を設置し、障がい者の就労を促進する。
IV－iv 生活福祉					
33	生活保護受給世帯のうち就労者のいる世帯の割合（65歳以上の方のみの世帯を除く）（％）	生活支援課	71.0	↗	ケース一人ひとりの状況を見極め、就労に向けての援助方針を定めたうえで、就労意欲を促していく。
34	生活保護受給世帯の小・中学生のうち、学力向上や進学に関する支援を受けている人の	生活支援課	0	↗	負の連鎖を防ぐため、一人でも多くの児童・児童が学力向上・進学支援プログラムに参加できるよう、まずは親の理解を促すため十分な説明を行っていく。
IV－v 保健・医療					
35	食育関連事業の参加者数（人）	健康推進課	144	↗	既存事業の見直しによる参加人数の増加を図ることに加え、食育講演会や食育料理教室等、新規事業を実施する。
36	国民健康保険特定健康診査受診率（％）	健康推進課	42.6	↗	【目標値】45% 受診率の向上に向け、電話による受診勧奨を行う。
37	健康増進事業の参加者数（人）	健康推進課	13,319	↗	生活習慣病の予防を含め、広報紙等で健康の自己管理等の啓発活動を行う。
38	かかりつけ医がいる市民の割合（％）	健康推進課	70.8	↗	かかりつけ医の普及に向け、広報紙等で啓発活動を行う。
39	国民健康保険被保険者1人当たり年間医療費（円）	保険年金課 健康推進課	280,530	→	医療費の抑制に向けて、特定健診受診率向上のための電話勧奨やジェネリック医薬品差額通知を実施する。

No.	指標（単位）	担当課	計画当初値 （23年度）	めざす 方向性	25年度の目標 （指標の値や取組内容等）
V－i 自然環境					
40	多摩川・野川対象のイベント等の参加者数（人）	環境政策課 清掃課	5,783	↗	水辺の楽校，野川美化清掃のほか，野川を対象としたイベントとして，生きもの調査を実施する。
41	雨水管渠の整備率（％）	下水道課	69.0	↗	【目標値】73.12％
42	雨水浸透ます設置基数（基）	下水道課	3,547	↗	【目標値】4,309
43	樹林地・都市公園・児童遊園の合計面積（㎡）	道路公園課 都市整備課	121,310	↗	取得候補地のリスト作成や国・都の補助金等の調査・研究を実施する。
V－ii 循環型社会					
44	市民1人当たりの年間ごみ排出量（kg/年）	清掃課	274.81	↘	一般廃棄物処理実施計画の改訂作業等の取組みを実施する。
45	ごみの資源化率（％）	清掃課	37.7	↗	一般廃棄物処理実施計画の改訂作業等の取組みを実施する。
46	資源物の資源化量のうち，集団回収分が占める割合（％）	清掃課	23.6	↗	一般廃棄物処理実施計画の改訂作業等の取組みを実施する。
V－iii 環境保全					
47	市内の年間二酸化炭素排出量（t/年）	環境政策課	115,256	↘	指標の値の削減に向けて，家庭・事業所等への省エネルギー促進，再生可能エネルギー利用を促進する。
48	市内の太陽光発電設備の累計設置数（軒）	環境政策課	317	↗	太陽光発電システムの助成等の取組みを実施し，以下の申請件数を目指す。 【発電システム】30件 【ソーラーシステム】10件 【温水器】5件

登録番号 H25-11

狛江市実行プラン

平成25年7月発行

発	行	狛江市
編	集	企画財政部 政策室・財政課
		狛江市和泉本町一丁目1番5号
		電話 03(3430)1111
印	刷	庁内印刷
頒布	価格	70円